

日時：2023年4月23日（日） 15時10分～16時00分  
 場所：シーアイハイツ和光集会棟 2階会議室

会員総数：	1, 621名
出席者数：	本人出席 41名
	議決権行使書 925名
	委任状 195名（議長委任：194票・他1票）
<hr/>	
合計	1, 161名

司会の朝比奈健太氏（副会長）は15時10分に総会の開会を宣言し、議決権を有する会員総数1621名に対し、出席者数、議決権行使書数および委任状を合わせて1161名となり、過半数811名を上回り、シーアイハイツ和光自治会会則第16条第6項により総会が成立している旨を報告した。本総会の議長は、自治会会則第16条第7項および第9条第3項の定めにより、第1号議案、第2号議案の議長に榎康弘氏（会長）、第2号議案の可決を条件に第3号議案以降の議長に加屋野まゆみ氏（次期会長候補）を指名した。

榎議長は、書記に上田弘志氏と松尾玄太郎氏、議事録署名人に窪田誠氏と西村脩氏を指名し、議事に入った。

#### 議事内容

##### 第1号議案 2022年度活動報告並びに収支報告の件

榎議長より、議案書の1頁から12頁に基づき2022年度活動報告及び2022年度収支について説明報告が行われた。

次に辻清監事から、自治会および受託寄付金の収支について監査の結果、適正に処理されている旨の報告がなされた。

その後以下の質疑応答が行われた。

質問：対面による募金袋回送方式（12頁）の「対面」の意味は何か？

回答：募金袋を次の住戸に渡す際に対面する可能性があることを表現している。

質問：諸行事費の予算実績対比について、主な明細を説明されたい。

回答：もちつき大会は予算17万円実績12万円強、春の集いは予算20万円実績0円となっている。なお、秋の集いは数年前に廃止されている。

また、夏まつりは予算280万円、代替イベントである簡易式水タンク配付は実績108万円強となっている。

採決の結果、以下の通り第1号議案は可決承認された。

	賛成	反対	白票	計
出席者	41	0	0	41
議決書	917	1	7	925
委任状	195	0	0	195
合計	1, 153	1	7	1, 161

##### 第2号議案 2023年度役員改選の件

榎議長より、議案書13頁の梶村氏（9行目）に係る「K」を「J」と訂正の上、2023年度役員候補者について説明および紹介がなされた。本議題に関する質疑応答はなく、採決の結果、以下の通り第2号議案は可決承認された。

	賛成	反対	白票	計
出席者	41	0	0	41
議決書	918	0	7	925
委任状	195	0	0	195
合計	1,154	0	7	1,161

第2号議案の可決で次期役員が承認されたことを受けて、第3号議案から議長を加屋野新会長に交代した。

### 第3号議案 2023年度活動計画並びに予算の件

加屋野議長より、議案書の14頁から19頁まで、及び当日配付の参考資料の記載内容に基づき2023年度活動計画及びに予算の件について説明が行われた。議案書15頁の3. 特別委員会の活動計画の防犯委員会「活動の計画及び方針」について一部訂正があり、1行目の下記委員会の下記を削除、4行目の自治会主催を削除、パトロールを会場警備に変更訂正された。

その後以下の質疑応答が行われた。

質問：諸行事費の図書カードの配付について、対象年齢が知りたい。

回答：小学生が対象。

質問：敬老の日の記念品配付の対象年齢を70歳から75歳にした理由を知りたい。

回答：団地全体で高齢者の割合が増えすぎている為、国と同様の後期高齢者にした。

質問：小学生への図書カード配付は育てる会に予算を充てているため、不公平なのではないか？

回答：育てる会の予算は使用用途が異なっているため、不公平とは考えられない。また、育てる会に登録していない世帯もあるため、そういった世帯に対する配慮も必要と考えられる。

採決の結果、以下の通り第3号議案は可決承認された。

	賛成	反対	白票	計
出席者	40	1	0	41
議決書	916	2	7	925
委任状	195	0	0	195
合計	1,151	3	7	1,161

予定した議事を終了したため、16時00分、司会の朝比奈氏によって閉会が宣言された。

本会議の議事の経過並びに結果の正確性を証するため、議事録を作成し、議長及び議事録署名人はこれに署名捺印する。

2023年4月23日

議長 榎 康弘 (印)

議長 加屋野まゆみ (印)

議事録署名人 窪田 誠 (印)

議事録署名人 西村 脩 (印)